

原水爆禁止 2019 年世界大会に寄せて

原水爆禁止 2019 世界大会実行員会の皆様による、核兵器の完全廃絶のための並々ならぬ御努力と御活動に、心から敬意を表します。

本市では、平成5年10月に「小田原市平和都市宣言」を制定し、以後、原爆被災者による戦争体験の講話会や平和パネル展の実施など、平和への意識高揚を図るための事業を毎年実施しています。

昨年は、日本非核宣言自治体協議会に加入し、他の自治体等との連携を図るとともに、長崎で平和活動を推進している若者を講師に招き、中学生を対象に平和への理解を深めるための宿泊学習を実施いたしました。

今後も引き続き、更なる平和施策の充実に取り組み、市民の皆様には平和への思いを伝えてまいります。

最後になりますが、原水爆禁止2019年世界大会の御成功と、御参加の皆様方の御健勝を祈念いたしまして、メッセージとさせていただきます。

令和元年(2019年)7月1日

小田原市長 加藤 憲 一